



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場会社名 株式会社 三菱UFJフィナンシャル・グループ

上場取引所 東 大 名

コード番号 8306 URL <http://www.mufg.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 永易 克典

問合せ先責任者 (役職名) 財務企画部 主計室長

(氏名) 村松 直樹

TEL 03-3240-7200

四半期報告書提出予定日 平成23年8月15日

特定取引勘定設置の有無 有

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,457,779	24.7	601,263	101.0	500,583	200.9
23年3月期第1四半期	1,168,880	△12.5	299,128	119.4	166,348	119.0

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 661,625百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △36,192百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	35.40	35.33
23年3月期第1四半期	11.76	11.72

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	206,196,454	11,331,726	4.6
23年3月期	206,227,081	10,814,425	4.3

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 9,490,702百万円 23年3月期 8,948,948百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2) 「連結自己資本比率(第一基準)」は、平成23年8月中旬に別途開示する予定であります。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

平成24年3月期の連結当期純利益は6,000億円を目標としております(平成23年5月16日公表の目標値から変更ありません)。

(当社グループは、銀行業、信託銀行業、証券業、クレジットカード・貸金業等の金融サービス業を展開しておりますが、これらの業務には、経済情勢、相場環境等に起因するさまざまな不確実性が存在するため、業績予想に代えて、連結当期純利益の目標値を記載しております。)

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無
新規 ― 社 (社名) ― 、 除外 ― 社 (社名) ―

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 有
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	14,152,084,520 株	23年3月期	14,150,894,620 株
24年3月期1Q	9,474,719 株	23年3月期	9,413,730 株
24年3月期1Q	14,141,918,204 株	23年3月期1Q	14,139,335,066 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料には、当社又は当社グループの業績、財政状態その他経営全般に関する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。かかる記述は、現時点における予測、認識、評価等を基礎として記載されています。また、将来の予想、見通し、目標、計画等を策定するためには、一定の前提(仮定)を使用しています。これらの記述ないし前提(仮定)は、その性質上、将来その通りに実現するという保証はなく、客観的には不正確であったり、実際の結果と大きく乖離する可能性があります。そのような事態の原因となりうる不確実性やリスクの要因は多数あります。その内、現時点において想定しうる主な事項については、決算短信、有価証券報告書、ディスクロージャー誌、Annual Reportをはじめとした当社の公表済みの各種資料の最新のものをご参照ください。

(種類株式の配当の状況)

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

第1回第五種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年3月期	円 銭 —	円 銭 57.50	円 銭 —	円 銭 57.50	円 銭 115.00
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		57.50	—	57.50	115.00

第十一種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年3月期	円 銭 —	円 銭 2.65	円 銭 —	円 銭 2.65	円 銭 5.30
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		2.65	—	2.65	5.30

【添付資料】

○添付資料の目次

1. サマリー情報(その他)に関する事項	2
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
3. 補足情報	8

(補足説明資料)

平成 24 年 3 月期 第 1 四半期決算説明資料

1. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

一部の連結子会社において、従来、将来の利息返還請求により債権と相殺する部分については貸倒償却と区分ができなかったため貸倒引当金に含めて計上していましたが、前連結会計年度末において区分するための返還実績データの蓄積・整備が進んだことから、その他連結子会社における同一の性質の引当金を含めて、偶発損失引当金として計上する方法に変更いたしました。

なお、前第1四半期連結累計期間の「経常利益」および「税金等調整前四半期純利益」へ与える影響はありません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
現金預け金	10,406,053	9,247,654
コールローン及び買入手形	361,123	364,258
買現先勘定	4,997,138	6,316,490
債券貸借取引支払保証金	3,621,210	3,810,507
買入金銭債権	2,700,617	2,719,785
特定取引資産	14,946,185	14,731,098
金銭の信託	357,159	355,607
有価証券	71,023,637	69,171,599
貸出金	79,995,024	79,459,693
外国為替	1,140,201	1,144,005
その他資産	6,631,715	9,235,276
有形固定資産	1,333,298	1,348,630
無形固定資産	1,069,317	1,049,093
繰延税金資産	780,310	676,439
支払承諾見返	8,008,084	7,694,286
貸倒引当金	△1,143,997	△1,127,971
資産の部合計	206,227,081	206,196,454
負債の部		
預金	124,144,337	122,398,585
譲渡性預金	10,961,012	10,384,049
コールマネー及び売渡手形	2,311,428	2,152,249
売現先勘定	12,385,585	13,297,203
債券貸借取引受入担保金	2,102,757	2,618,569
コマーシャル・ペーパー	101,688	136,814
特定取引負債	11,219,391	10,835,192
借入金	8,895,546	8,756,439
外国為替	685,309	770,631
短期社債	436,967	410,278
社債	6,438,685	6,207,496
信託勘定借	1,459,108	1,396,003
その他負債	5,422,853	7,039,405
賞与引当金	44,983	11,797
役員賞与引当金	543	109
退職給付引当金	59,192	59,475
役員退職慰労引当金	1,556	1,217
ポイント引当金	8,627	7,962
偶発損失引当金	492,693	442,118
特別法上の引当金	2,235	1,792
繰延税金負債	43,301	56,707
再評価に係る繰延税金負債	186,765	186,341
支払承諾	8,008,084	7,694,286
負債の部合計	195,412,655	194,864,728

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第1 四半期連結会計期間 (平成23年 6 月30日)
純資産の部		
資本金	2,137,476	2,137,804
資本剰余金	2,174,287	2,174,622
利益剰余金	4,799,668	5,211,071
自己株式	△6,458	△6,508
株主資本合計	9,104,972	9,516,989
その他有価証券評価差額金	90,765	175,511
繰延ヘッジ損益	38,786	36,699
土地再評価差額金	141,198	141,122
為替換算調整勘定	△392,083	△345,344
米国会計基準適用子会社における年金債務調整額	△34,691	△34,276
その他の包括利益累計額合計	△156,024	△26,286
新株予約権	7,192	7,042
少数株主持分	1,858,283	1,833,981
純資産の部合計	10,814,425	11,331,726
負債及び純資産の部合計	206,227,081	206,196,454

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
経常収益	1,168,880	1,457,779
資金運用収益	638,031	598,286
(うち貸出金利息)	416,864	381,887
(うち有価証券利息配当金)	142,135	141,161
信託報酬	24,093	23,257
役務取引等収益	265,081	269,062
特定取引収益	68,409	53,135
その他業務収益	118,716	163,070
その他経常収益	54,548	350,967
経常費用	869,752	856,515
資金調達費用	136,398	127,323
(うち預金利息)	57,924	43,839
役務取引等費用	40,878	44,375
特定取引費用	523	—
その他業務費用	25,960	80,170
営業経費	530,673	524,025
その他経常費用	135,317	80,621
経常利益	299,128	601,263
特別利益	17,410	18,369
固定資産処分益	352	5,608
償却債権取立益	16,187	—
金融商品取引責任準備金取崩額	870	442
その他の特別利益	—	12,318
特別損失	28,778	8,072
固定資産処分損	1,481	2,554
減損損失	144	100
のれん償却額	—	5,416
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	24,447	—
持分変動損失	2,704	—
税金等調整前四半期純利益	287,760	611,561
法人税、住民税及び事業税	22,519	28,841
法人税等調整額	73,054	51,113
法人税等合計	95,574	79,955
少数株主損益調整前四半期純利益	192,185	531,606
少数株主利益	25,837	31,022
四半期純利益	166,348	500,583

四半期連結包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	192,185	531,606
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△238,195	83,136
繰延ヘッジ損益	△11,020	△1,940
為替換算調整勘定	17,949	44,141
米国会計基準適用子会社における年金債務調整額	168	414
持分法適用会社に対する持分相当額	2,720	4,267
その他の包括利益合計	△228,377	130,019
四半期包括利益	△36,192	661,625
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△63,297	630,396
少数株主に係る四半期包括利益	27,104	31,229

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) モルガン・スタンレーの転換型優先株式の普通株式への転換の概要

当社は、平成23年6月30日に、保有していた Morgan Stanley (以下「モルガン・スタンレー」という) の転換型優先株式について、転換比率を調整の上、その全てを普通株式に転換いたしました。この結果、当社はモルガン・スタンレーの議決権の約 22.4%を保有することになり、当第1四半期連結会計期間末よりモルガン・スタンレーを持分法適用の関連会社といたしました。

なお、被投資会社モルガン・スタンレーの概要は以下の通りです。

商号(被投資会社の名称)	Morgan Stanley
事業内容	銀行持株会社
持分法適用開始日	平成23年6月30日
(関連会社化の)法的形式	転換型優先株式の普通株式への転換
転換後の議決権比率	約 22.4%

(2) 第1四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被投資会社の業績の期間持分法適用開始日が当第1四半期連結会計期間末日であるため、該当ありません。

(3) 実施した会計処理の概要

① 被投資会社の取得原価及びその内訳

取得の対価	転換型優先株式等	728,687 百万円
取得に直接要した費用	アドバイザー費用等	3,125 百万円
取得原価		731,813 百万円

② 発生した負ののれんの金額、発生原因

(イ) 発生した負ののれんの金額

290,639 百万円

(ロ) 発生原因

普通株式の取得日における被投資会社の時価純資産に係る当社の持分額と取得原価との差額によるものであります。

(注) 取得原価の配分が完了していないため、入手可能な合理的情報に基づき暫定的な会計処理を行っております。

平成24年3月期第1四半期
決算説明資料



MUFG

株式会社 三菱UFJフィナンシャル・グループ

【目 次】

※ 下記では、三菱UFJフィナンシャル・グループは「持株」、三菱東京UFJ銀行は「銀行」、三菱UFJ信託銀行は「信託」と省略して表示しております。

また、【2行合算】は、三菱東京UFJ銀行及び三菱UFJ信託銀行の単体ベースの単純合算であります。

1. 損益状況	【持株 連結】【2行合算】【銀行 単体】【信託 単体】		1
2. 金融再生法開示債権	【2行合算＋信託勘定】【銀行 単体】【信託 単体】【信託勘定】		5
3. 有価証券	【持株 連結】【銀行 単体】【信託 単体】		6
4. ROE	【持株 連結】		9
5. 預貸金利回	【2行合算】		9
6. 預金、貸出金の残高	【2行合算】		9
7. 信託財産残高表	【信託 単体】		10
(参考) 証券化商品等のエクスポージャー			11

1. 損 益 状 況

【三菱UFJフィナンシャル・グループ 連結】

(単位:億円)

	24年3月期 第1四半期	23年3月期 第1四半期	増 減
1 連結業務粗利益	8,549	9,106	△ 556
2 (信託勘定償却前連結業務粗利益)	(8,549)	(9,106)	(△ 556)
3 資金利益	4,709	5,016	△ 306
4 信託報酬	232	240	△ 8
5 うち 与信関係費用(信託勘定)	-	-	-
6 役務取引等利益	2,246	2,242	4
7 特定取引利益	531	678	△ 147
8 その他業務利益	829	927	△ 98
9 うち 国債等債券関係損益	777	783	△ 5
10 営業費	5,055	5,151	△ 96
11 うち のれん償却額	74	82	△ 7
12 連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前、信託勘定・のれん償却前)	3,569	4,037	△ 468
13 連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前、信託勘定償却前)	3,494	3,954	△ 460
14 一般貸倒引当金繰入額(△は繰入)	128	397	△ 268
15 連結業務純益(注)(13+5+14)	3,622	4,351	△ 729
16 臨時損益(△は費用)	2,389	△ 1,360	3,750
17 与信関係費用	△ 504	△ 1,100	595
18 貸出金償却	△ 328	△ 601	272
19 個別貸倒引当金繰入額	△ 178	△ 512	334
20 その他の与信関係費用	2	13	△ 11
21 貸倒引当金戻入益	-	-	-
22 偶発損失引当金戻入益(与信関連)	27	-	27
23 償却債権取立益	159	-	159
24 株式等関係損益	△ 224	11	△ 235
25 株式等売却益	80	262	△ 182
26 株式等売却損	△ 46	△ 33	△ 13
27 株式等償却	△ 257	△ 217	△ 40
28 持分法による投資損益	3,098	△ 82	3,181
29 その他の臨時損益	△ 165	△ 188	22
30 経常利益	6,012	2,991	3,021
31 特別損益	102	△ 113	216
32 うち 償却債権取立益	-	161	△ 161
33 うち 貸倒引当金戻入益	-	-	-
34 うち 偶発損失引当金戻入益(与信関連)	-	-	-
35 うち 固定資産処分損益	30	△ 11	41
36 うち のれん償却額	△ 54	-	△ 54
37 税金等調整前四半期純利益	6,115	2,877	3,238
38 法人税、住民税及び事業税	288	225	63
39 法人税等調整額	511	730	△ 219
40 法人税等合計	799	955	△ 156
41 少数株主損益調整前四半期純利益	5,316	1,921	3,394
42 少数株主利益	310	258	51
43 四半期純利益	5,005	1,663	3,342

(注) 連結業務純益 = 子銀行単体業務純益 + その他連結会社粗利益 - その他連結会社営業経費
 - その他連結会社一般貸倒引当金繰入額 - のれんの償却費用(経常) - 内部取引

(参考)

44 与信関係費用総額(△は費用)(5+14+17+21+22+23+32+33+34)	△ 189	△ 541	351
--	-------	-------	-----

【2行合算】

(単位:億円)

	24年3月期 第1四半期	23年3月期 第1四半期	増 減
1 業務粗利益	5,733	5,734	△ 0
2 (信託勘定償却前業務粗利益)	(5,733)	(5,734)	(△ 0)
3 資金利益	3,444	3,425	19
4 信託報酬	170	179	△ 9
5 うち 与信関係費用(信託勘定)	-	-	-
6 役務取引等利益	1,029	1,012	16
7 特定取引利益	352	344	7
8 その他業務利益	736	771	△ 34
9 うち 国債等債券関係損益	743	748	△ 4
10 営業費	3,012	3,042	△ 29
11 業務純益(一般貸倒引当金繰入前、信託勘定償却前)	2,721	2,691	29
12 一般貸倒引当金繰入額(△は繰入)	△ 29	175	△ 205
13 業務純益(11+5+12)	2,691	2,867	△ 175
14 臨時損益(△は費用)	△ 766	△ 945	179
15 与信関係費用	△ 214	△ 432	217
16 貸出金償却	△ 100	△ 222	122
17 個別貸倒引当金繰入額	△ 105	△ 210	104
18 その他の与信関係費用	△ 8	1	△ 9
19 貸倒引当金戻入益	21	-	21
20 偶発損失引当金戻入益(与信関連)	-	-	-
21 償却債権取立益	84	-	84
22 株式等関係損益	△ 466	△ 439	△ 26
23 株式等売却益	57	245	△ 187
24 株式等売却損	△ 45	△ 38	△ 6
25 株式等償却	△ 478	△ 646	167
26 その他の臨時損益	△ 191	△ 73	△ 118
27 経常利益	1,925	1,921	3
28 特別損益	26	△ 52	79
29 うち 償却債権取立益	-	88	△ 88
30 うち 貸倒引当金戻入益	-	21	△ 21
31 うち 偶発損失引当金戻入益(与信関連)	-	14	△ 14
32 うち 固定資産処分損益	26	△ 11	38
33 税引前四半期純利益	1,951	1,868	82
34 法人税、住民税及び事業税	168	74	94
35 法人税等調整額	363	628	△ 264
36 法人税等合計	532	703	△ 170
37 四半期純利益	1,418	1,165	252

(参考)

38 与信関係費用総額(△は費用)(5+12+15+19+20+21+29+30+31)	△ 138	△ 133	△ 5
--	-------	-------	-----

【三菱東京UFJ銀行 単体】

(単位:億円)

	24年3月期 第1四半期	23年3月期 第1四半期	増 減
1 業務粗利益	4,863	4,811	51
2 資金利益	2,971	3,021	△ 50
3 役務取引等利益	838	822	15
4 特定取引利益	280	312	△ 31
5 その他業務利益	773	654	118
6 うち 国債等債券関係損益	703	605	97
7 営業費	2,547	2,557	△ 9
8 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	2,315	2,253	61
9 一般貸倒引当金繰入額(△は繰入)	△ 29	175	△ 205
10 業務純益(8+9)	2,285	2,429	△ 143
11 臨時損益(△は費用)	△ 705	△ 876	170
12 与信関係費用	△ 213	△ 431	217
13 貸出金償却	△ 99	△ 221	122
14 個別貸倒引当金繰入額	△ 105	△ 210	104
15 その他の与信関係費用	△ 8	1	△ 9
16 貸倒引当金戻入益	-	-	-
17 偶発損失引当金戻入益(与信関連)	-	-	-
18 償却債権取立益	70	-	70
19 株式等関係損益	△ 419	△ 390	△ 29
20 株式等売却益	54	223	△ 169
21 株式等売却損	△ 31	△ 35	3
22 株式等償却	△ 442	△ 578	136
23 その他の臨時損益	△ 143	△ 54	△ 88
24 経常利益	1,579	1,552	27
25 特別損益	△ 18	△ 66	47
26 うち 償却債権取立益	-	83	△ 83
27 うち 貸倒引当金戻入益	-	-	-
28 うち 偶発損失引当金戻入益(与信関連)	-	13	△ 13
29 うち 固定資産処分損益	△ 18	△ 10	△ 8
30 税引前四半期純利益	1,560	1,486	74
31 法人税、住民税及び事業税	122	58	63
32 法人税等調整額	328	488	△ 159
33 法人税等合計	450	546	△ 95
34 四半期純利益	1,110	939	170

(参考)

35 与信関係費用総額(△は費用)(9+12+16+17+18+26+27+28)	△ 172	△ 158	△ 14
---	-------	-------	------

【三菱UFJ信託銀行 単体】

(単位:億円)

	24年3月期 第1四半期	23年3月期 第1四半期	増 減
1 業務粗利益	870	922	△ 51
2 (信託勘定償却前業務粗利益)	(870)	(922)	(△ 51)
3 信託報酬	170	179	△ 9
4 うち 与信関係費用(信託勘定)	-	-	-
5 資金利益	473	403	69
6 役務取引等利益	191	190	1
7 特定取引利益	72	32	39
8 その他業務利益	△ 36	116	△ 153
9 うち 国債等債券関係損益	40	142	△ 101
10 営業費	464	484	△ 20
11 業務純益(一般貸倒引当金繰入前、信託勘定償却前)	405	437	△ 31
12 一般貸倒引当金繰入額(△は繰入)	-	-	-
13 業務純益(11+4+12)	405	437	△ 31
14 臨時損益(△は費用)	△ 60	△ 68	8
15 与信関係費用	△ 1	△ 1	0
16 貸出金償却	△ 1	△ 1	0
17 個別貸倒引当金繰入額	-	-	-
18 その他の与信関係費用	△ 0	-	△ 0
19 貸倒引当金戻入益	21	-	21
20 偶発損失引当金戻入益(与信関連)	-	-	-
21 償却債権取立益	14	-	14
22 株式等関係損益	△ 46	△ 49	3
23 株式等売却益	3	21	△ 18
24 株式等売却損	△ 13	△ 3	△ 10
25 株式等償却	△ 36	△ 67	31
26 その他の臨時損益	△ 48	△ 18	△ 30
27 経常利益	345	368	△ 23
28 特別損益	44	13	31
29 うち 償却債権取立益	-	4	△ 4
30 うち 貸倒引当金戻入益	-	21	△ 21
31 うち 偶発損失引当金戻入益(与信関連)	-	0	△ 0
32 うち 固定資産処分損益	45	△ 1	46
33 税引前四半期純利益	390	382	8
34 法人税、住民税及び事業税	46	16	30
35 法人税等調整額	35	140	△ 105
36 法人税等合計	82	156	△ 74
37 四半期純利益	308	225	82

(参考)

38 与信関係費用総額(△は費用)(4+12+15+19+20+21+29+30+31)	34	25	8
--	----	----	---

2. 金融再生法開示債権

【2行合算＋信託勘定】

(単位:億円)

	23年6月末	23年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,269	1,312
危険債権	7,798	7,487
要管理債権	5,607	5,506
金融再生法開示債権(A)	14,674	14,307
総与信合計(B)	839,920	850,064
開示債権比率(A)/(B)	1.74%	1.68%

【三菱東京UFJ銀行 単体】

(単位:億円)

	23年6月末	23年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,242	1,272
危険債権	7,413	7,126
要管理債権	5,455	5,388
金融再生法開示債権(A)	14,112	13,787
総与信合計(B)	733,085	741,231
開示債権比率(A)/(B)	1.92%	1.86%

【三菱UFJ信託銀行 単体】

(単位:億円)

	23年6月末	23年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	24	38
危険債権	383	360
要管理債権	143	110
金融再生法開示債権(A)	551	510
総与信合計(B)	105,727	107,698
開示債権比率(A)/(B)	0.52%	0.47%

【信託勘定】

(単位:億円)

	23年6月末	23年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1	1
危険債権	0	0
要管理債権	7	7
金融再生法開示債権(A)	10	10
総与信合計(B)	1,107	1,135
開示債権比率(A)/(B)	0.92%	0.90%

3. 有価証券

【三菱UFJフィナンシャル・グループ 連結】

本表には「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、「買入金銭債権」中の信託受益権等を含めて記載しております。

(単位:億円)

	23年6月末		23年3月末	
	四半期連結貸借 対照表計上額	差額	連結貸借 対照表計上額	差額
満期保有目的の債券	30,888	556	32,995	348

(単位:億円)

	23年6月末		23年3月末	
	四半期連結貸借 対照表計上額	差額	連結貸借 対照表計上額	差額
その他有価証券	652,502	4,838	671,985	3,276
株式	34,852	2,501	35,663	2,812
債券	461,568	1,409	480,984	708
その他	156,080	927	155,336	△ 244
外国株式	1,746	726	2,822	836
外国債券	135,554	955	136,375	△ 468
その他	18,780	△ 754	16,139	△ 613

【三菱東京UFJ銀行 単体】

本表には「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、「買入金銭債権」中の信託受益権等を含めて記載しております。

(単位:億円)

	23年6月末		23年3月末	
	四半期貸借 対照表計上額	差額	貸借対照表 計上額	差額
満期保有目的の債券	12,032	226	11,599	118
子会社・関連会社株式	823	18	983	△ 63

(単位:億円)

	23年6月末		23年3月末	
	四半期貸借 対照表計上額	差額	貸借対照表 計上額	差額
その他有価証券	541,629	2,812	560,186	1,698
株式	27,318	432	28,038	742
債券	416,622	1,206	435,730	595
その他	97,688	1,173	96,417	360
外国株式	1,688	713	1,719	738
外国債券	82,881	599	83,620	△ 286
その他	13,118	△ 139	11,077	△ 91

【三菱UFJ信託銀行 単体】

本表には「有価証券」のほか、「買入金銭債権」中の信託受益権を含めて記載しております。

(単位:億円)

	23年6月末		23年3月末	
	四半期貸借 対照表計上額	差額	貸借対照表 計上額	差額
満期保有目的の債券	15,397	99	18,066	95
子会社・関連会社株式	403	172	403	160

(単位:億円)

	23年6月末		23年3月末	
	四半期貸借 対照表計上額	差額	貸借対照表 計上額	差額
その他有価証券	88,613	662	87,273	105
株式	7,068	732	7,160	752
債券	42,460	194	41,395	106
その他	39,084	△ 263	38,717	△ 752
外国株式	21	1	7	2
外国債券	34,194	246	34,344	△ 227
その他	4,867	△ 512	4,365	△ 527

4. ROE【三菱UFJフィナンシャル・グループ 連結】

(単位: %)

	24年3月期 第1四半期	23年3月期 第1四半期
当期純利益ベース(注)	13.00	7.98

(注)ROEは、以下の式により算出しております。

Morgan Stanleyが持分法適用関連会社になったことによる一時的な影響を調整しております。

$$\frac{(\text{四半期純利益} \times 4) - \text{非転換型優先株式年間配当相当額}}{\{(\text{期首株主資本合計} - \text{期首発行済非転換型優先株式数} \times \text{払込金額} + \text{期首為替換算調整勘定}) + (\text{期末株主資本合計} - \text{期末発行済非転換型優先株式数} \times \text{払込金額} + \text{期末為替換算調整勘定})\}} \times 100$$

5. 預貸金利回【2行合算】

(国内業務部門)

(単位: %)

	24年3月期 第1四半期	23年3月期 第1四半期
貸出金利回	1.37	1.43
預金等利回	0.08	0.14
預貸金利回差	1.29	1.28

6. 預金、貸出金の残高【2行合算】

(単位: 億円)

		23年6月末	23年3月末
預金	末残	1,167,032	1,182,878
	平残	1,158,576	1,135,482
貸出金	末残	748,864	755,708
	平残	745,156	750,073

(単位: 億円)

		23年6月末	23年3月末
国内預金残高(末残)(注)		1,060,151	1,088,965
	うち個人預金	654,365	643,846

(注)譲渡性預金及び特別国際金融取引勘定分を含んでおりません。

7. 信託財産残高表【三菱UFJ信託銀行 単体】

(職務分担型共同受託財産合算分)

(単位:億円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
資産		
貸出金	1,473	1,502
有価証券	485,595	484,233
信託受益権	301,041	305,954
受託有価証券	11,578	11,271
金銭債権	114,112	120,586
有形固定資産	89,294	89,402
無形固定資産	1,314	1,308
その他債権	27,909	23,179
コールローン	15,447	13,283
銀行勘定貸	14,590	13,959
現金預け金	19,115	19,350
合計	1,081,474	1,084,031
負債		
金銭信託	171,223	170,127
年金信託	122,249	118,573
財産形成給付信託	135	135
投資信託	294,011	299,088
金銭信託以外の金銭の信託	20,064	20,985
有価証券の信託	13,021	12,543
金銭債権の信託	118,277	124,360
動産の信託	522	593
土地及びその定着物の信託	859	851
包括信託	341,108	336,772
合計	1,081,474	1,084,031

(注) 三菱UFJ信託銀行株式会社と日本マスタートラスト信託銀行株式会社が職務分担型共同受託方式により受託している信託財産を合算しております。

(参考)

証券化商品等のエクスポージャー

平成 23 年 6 月末時点における証券化商品等への投資の状況は、以下のとおりです（管理ベース、金額は億円単位で四捨五入による 10 億円刻み）。

◇ 残高・評価損益・実現益

- 23 年 6 月末の残高は、高格付の企業向けローン証券化商品や商業用不動産証券化商品の増加により、全体として 23 年 3 月末比 0.06 兆円増加の 1.52 兆円となりました。
- 同評価損益は、23 年 3 月末比 100 億円改善し、△680 億円となりました。
- 23 年度第 1 四半期の損益（P/L）への影響額は、サブプライム RMBS の売却益等により、グループ全体で約 30 億円の利益となりました。

(億円)

	残高 ^(※1)	23年3月末比	評価損益	23年3月末比	内、満期保有目的の債券 ^(※2)	
					残高	評価損益
1 住宅ローン証券化商品 (RMBS)	940	△ 130	40	△ 80	0	0
2 うちサブプライムRMBS	100	△ 50	30	△ 70	0	0
3 商業用不動産証券化商品 (CMBS)	480	200	0	0	0	0
4 企業向けローン証券化商品 (CLO)	12,780	540	△ 700	170	10,580	△ 690
5 その他の証券化商品 (カード等)	960	10	△ 10	10	230	0
6 債務担保証券 (CDO)	10	△ 20	0	0	0	0
7 うちサブプライムABS CDO	0	0	0	0	0	0
8 合計	15,170	600	△ 680	100	10,810	△ 690

(※1) 残高は減損後、評価損控除前。

米国GSE等が組成・保証するモーゲージ債、住宅金融支援機構債等の本邦住宅ローン証券化商品、投資信託等のファンドで保有している証券化商品は含まれていません(以下同様)。

(※2) 実務対応報告第26号「債券の保有目的区分の変更に関する当面の取扱い」(平成20年12月5日、企業会計基準委員会)の公表に伴い、平成21年1月末以降に保有証券化商品の一部を「その他有価証券」から「満期保有目的の債券」に区分変更しています。なお、上記満期保有目的の債券の残高・評価損益は、区分変更前の簿価を基準としています。

◇ 格付別分布

- 高格付の企業向けローン証券化商品（CLO）や商業用不動産証券化商品の増加により、証券化商品等の投資残高に占めるトリプル A 格の投資残高の割合は 23 年 3 月末比 5%増加し、35%となりました。
- 証券化商品等の投資残高の 83%はダブル A 格以上となっています。

(億円)

	AAA	AA	A	BBB	BB以下	無格付	合計
9 住宅ローン証券化商品 (RMBS)	280	100	90	220	250	0	940
10 うちサブプライムRMBS	50	10	0	10	30	0	100
11 商業用不動産証券化商品 (CMBS)	340	20	110	0	10	0	480
12 企業向けローン証券化商品 (CLO)	4,130	6,910	620	640	480	0	12,780
13 その他の証券化商品 (カード等)	510	310	40	70	20	10	960
14 債務担保証券 (CDO)	0	0	0	0	10	0	10
15 うちサブプライムABS CDO	0	0	0	0	0	0	0
16 合計	5,260	7,330	860	930	770	10	15,170
17 比率	35%	48%	6%	6%	5%	0%	100%
18 比率(23年3月末)	30%	51%	7%	5%	6%	0%	100%

◇ レバレッジド・ローンの状況

- レバレッジド・ローン証券化商品の組成・販売業務は行っていないため、在庫ローンは保有していません。
- 23年6月末時点のLBOローンの残高は、下表のとおりです。

(億円)

	米州	欧州	アジア	日本	合計	23年3月末比
1 LBOローン ^(※3) (コミットメント・ベース残高)	190	1,340	200	1,940	3,670	390
2 うちブック・ベース残高	110	1,200	180	1,730	3,230	370

(※3) 一部リファイナンス後の残高を含む。

◇ SPE（特別目的事業体）の状況

- 顧客資産の証券化を目的としたABCPの発行に関するスポンサー業務を行っています。
- ABCPコンデュイット(ABCPを発行する特別目的会社)の23年6月末買取資産残高は3.35兆円(うち、海外は0.97兆円)となっています。
- 買取資産の種類は主として売掛債権であり、住宅ローン債権は含まれていません。

以 上

<用語の解説>

RMBS	:住宅ローンを裏付資産とする資産担保証券
CMBS	:商業用不動産担保ローンを裏付資産とする資産担保証券
CLO	:企業向けローンを裏付資産とする資産担保証券
CDO	:社債、企業向け債権、クレジット・デフォルト・スワップ等を裏付資産とする資産担保証券
ABS CDO	:RMBS等の証券化商品を裏付資産とする資産担保証券(二次証券化商品)
LBOローン	:被買収会社の資産や将来キャッシュ・フローを担保とする貸出
ABCP	:金銭債権等を担保としてSPC(特別目的会社)が発行するコマーシャル・ペーパー